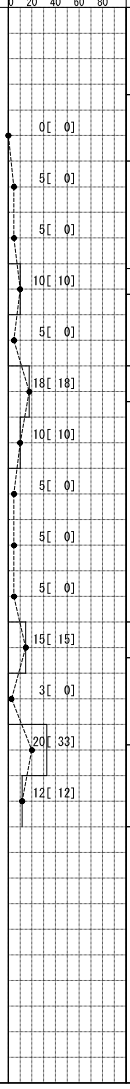
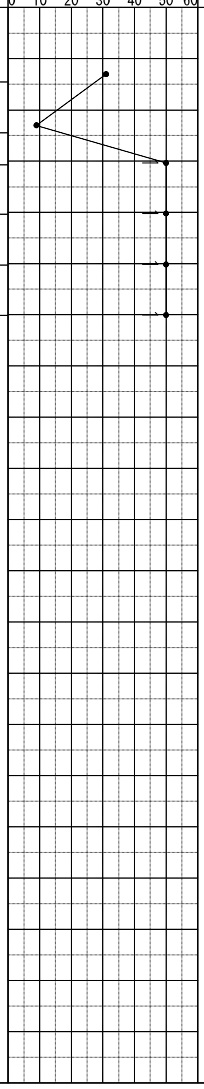
ボーリング柱状図

調査名	向地区　急傾斜地崩壊防止施設緊急改築事業に伴う業務委託
事業・工事名	

ボーリングNo.	5	1	3	2	2	5	3	5	0	0	0

シートNo.

ボーリング名	No.28-2	調査位置	呉市蒲刈町　向			北緯	34° 11' 35.9610"
発注機関	広島県西部建設事務所　呉支所	調査期間	平成28年 5月16日～平成28年 5月23日			東経	132° 41' 19.3290"
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	62.59m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	0°北 270°西 90°東 180°南	地盤勾配	0° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機	YBM-05型	ハンマー落下用具	自動落下
総掘進長	16.00m								エンジン	ヤンマーディゼルNFD-9	ポンプ	YBMGP-3

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状図	岩種区分	色調	硬軟	コア形状	割れ目の状態	風化	変質	記事	岩級区分	孔内水位／測定月日	標準貫入試験 深度 m	打撃回数／貫入量 回/cm	原位置試験	室内試験	掘進状況 掘進月日	掘進速度 cm/時	孔径／孔壁保護	コアチューブ／ビット	給圧 MPa	回転数 rpm	送水圧 MPa	送水量 l/分	排水量 l/分
1	60.89	1.70		粘土混じり砂礫	暗灰						レキ混じり砂で非常に緩く、礫5mm～40mmである。表層付近粘土分含む。			1.15 / 1.45	31/30						／打ち込み	0	0	0	無水/0	0
2	59.59	3.00		泥岩		E	V	d	δ	2	コア土砂状～レキ状にて採取される。風化した泥岩である。	DM		2.15 / 2.45	9/30					66	HW/DI	100～300	150	0～1	泥水/10	10
3	57.49	5.10				D	IV	c	γ	2	コア短柱状で所々土砂状～レキ状にて採取される。4.50m付近より全漏水する。	CL		3.00 / 3.07	50/7											
4	56.99	5.60				C	III			1	柱状コア主体でやあ硬質。斜亀裂多く、亀裂に沿って一部土砂化しやすい。	CM		4.00 / 4.04	50/4											
5	55.59	7.00				D	IV			2		CL		5.00 / 5.03	50/3			5/17								
6	54.89	7.70				C	III			1	GL-7mより柱状コア主体。	CM		6.00 / 6.01	50/1											
7	50.59	12.00				C～D	IV			2	短柱状～岩盤状コア主体で斜亀裂が多く分布する。GL-10.3～10.6m付近石英脈一部挟む。GL-10.7～12m付近弱破砕質となる。	CL							540					0～1	泥水/10	0
8	49.89	12.70				C	III			1	柱状コア主体だが、斜亀裂が分布する。	CM						5/18								
9	48.19	14.40				C～D	IV			2	岩片状コアとなり一部土砂化する。	CL						5/19								
10	46.59	16.00				C		b		1	柱状コアで岩質は新鮮だが、鉛直と水平方向の亀裂が分布。	CM						5/21								

コア採取率 ×—— (%)　最大コア長 ---●--- cm　RQD ——— [%]